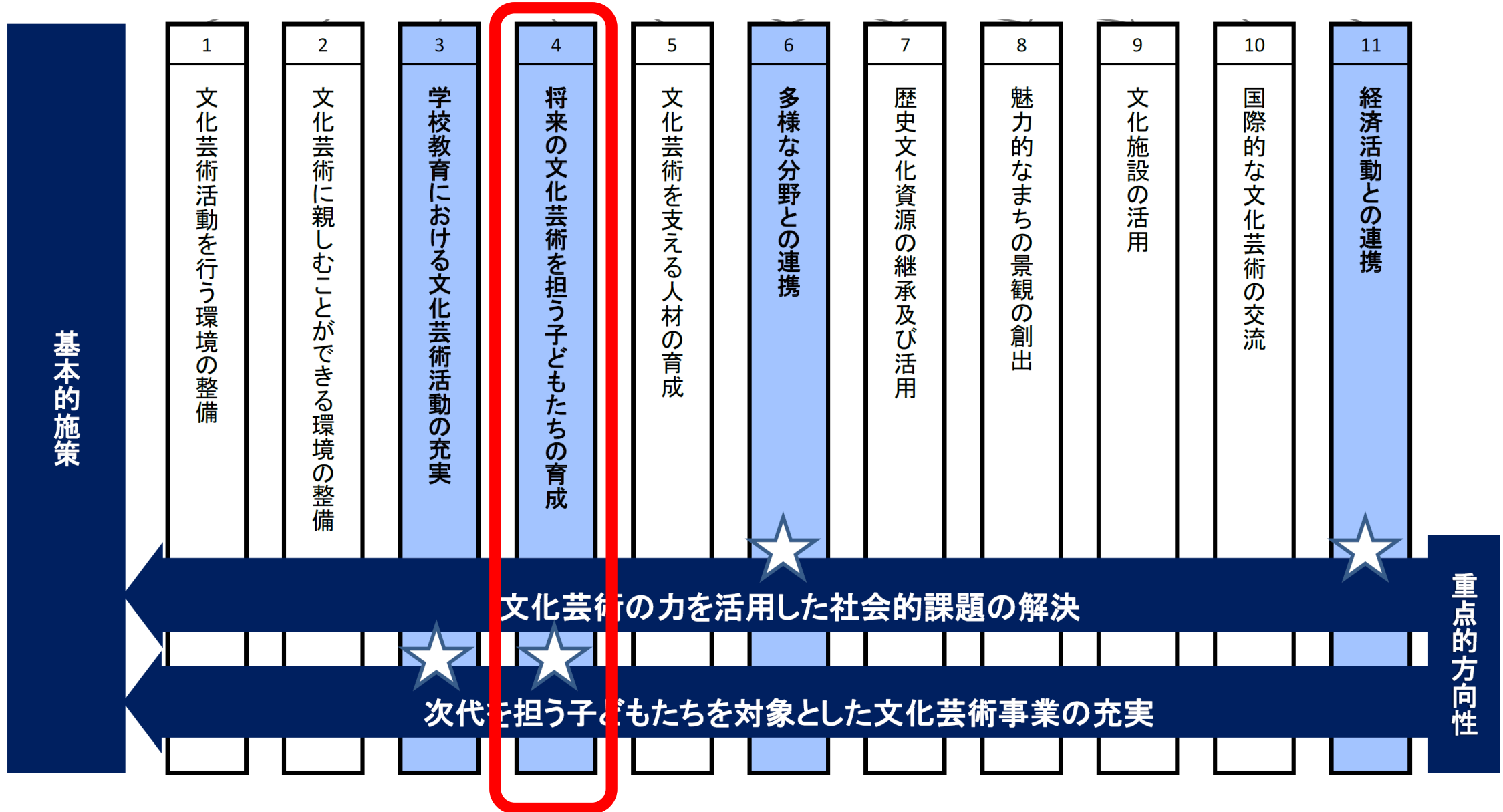


堺市文化芸術審議会部会 第3回資料

負担金事業

アートスタート

文化芸術推進計画と整合する基本的施策



概要

○平成30年度から開始

○参加対象：市内の未就学児

○実施内容

芸術家等をこども園・保育園に派遣し、実技指導や体験を交えたワークショップを行う。

アート体験事業

【実施分野】音楽、粘土、造形

○実施場所

施設内の多目的室、体育館など

事業目的

○未就学児に、音楽や造形などの多様なアートプログラムを提供し、アートを観たり、体験するなどの経験を通じて、豊かな感性や創造力を育む。



プログラム内容(音楽分野)

○楽器鑑賞・体験

- ・ 講師：堺市新進アーティストバンク登録者等
- ・ 楽器：ピアノ
サクソフォン
ヴァイオリン、チェロ
トロンボーン
フルート
クラリネット
ユーフォニアム等
- ・ 令和元年度実施施設：9施設



プログラム内容(粘土分野)

○粘土体験

- ・ 講 師：堺市新進アーティストバンク登録者等
- ・ 内 容：葉っぱのお皿づくり
粘土のお椀づくり 等
- ・ 令和元年度実施施設：5 施設



プログラム内容(造形分野)

○造形体験

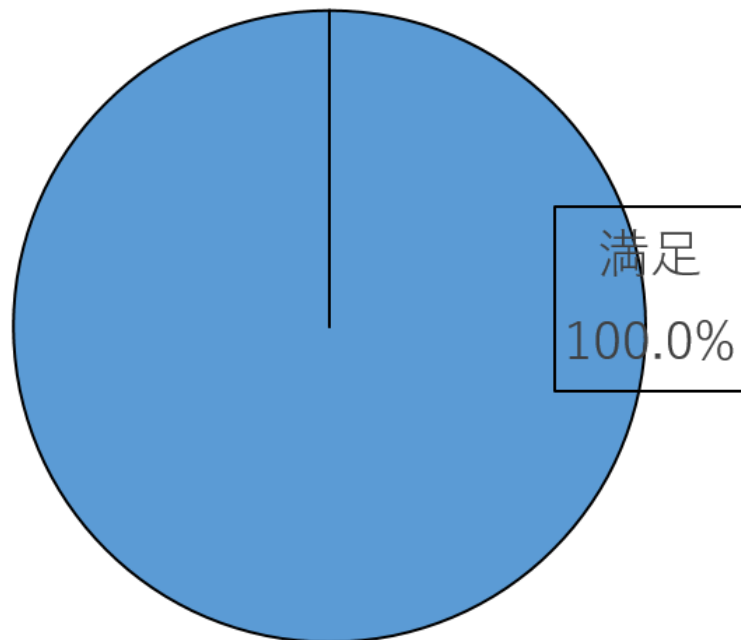
- ・ 講師：堺市新進アーティストバンク登録者等
- ・ 内容：オリジナル傘のデザイン
ソルトペインティングの時計
カラフル古墳をみんなで書こう 等
- ・ 令和元年度実施施設：5施設



施設からの感想

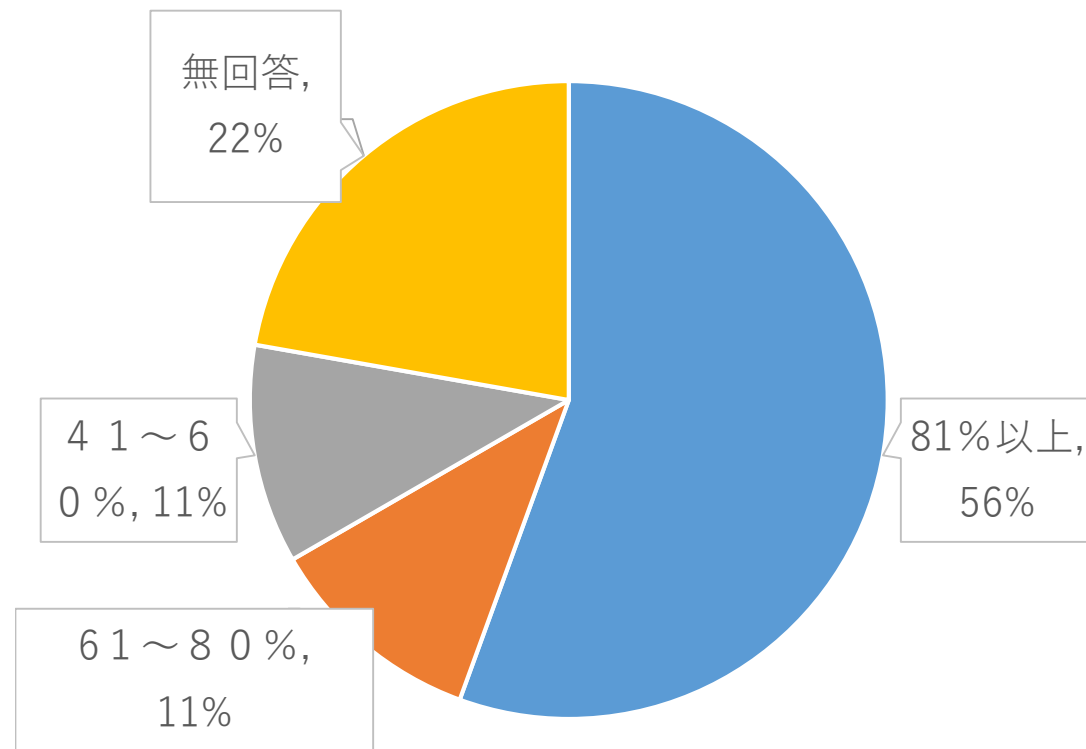
○楽器体験

授業の満足度



- 楽しい曲に圧倒され、普段長時間聴くことが難しい子も最後までしっかりと聴いていた。
- 園だけでは経験する事ができないことができ、良い経験になった。
- 本物の楽器を見て、本物の音を聴くことは貴重な体験で、子どもたちもとても興味を持っていた。
- 選曲もよく、子ども達が楽しめる内容でした。

授業後に園児に良い影響が見られたか

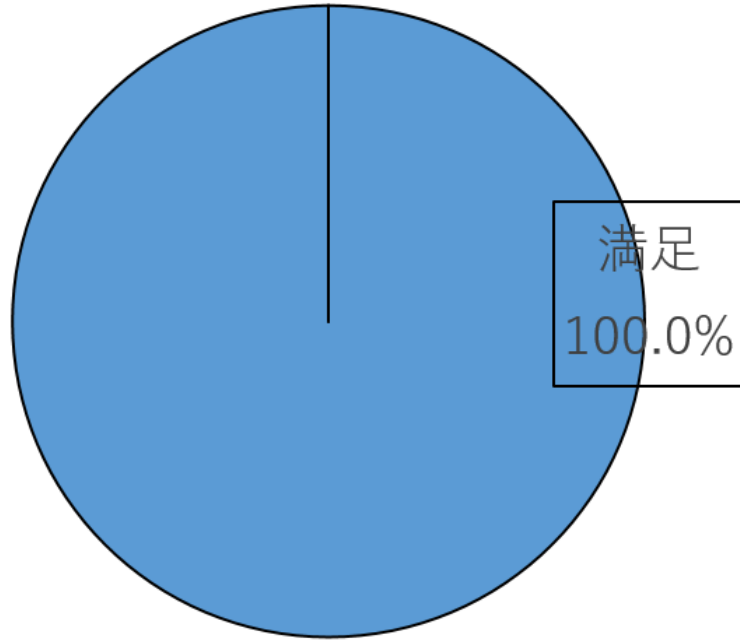


- 以前に比べて楽器に興味を持つようになった。
- クラリネットからリコーダーを連想し、「小学校に行ったら笛ができる」と楽しみにする子どもが見られた。

施設からの感想

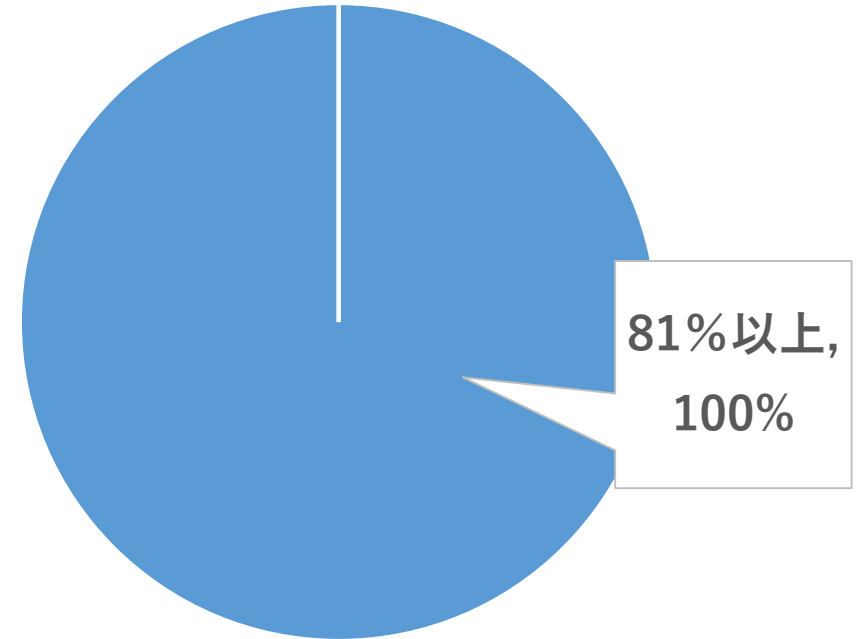
○粘土体験

授業の満足度



- 陶芸は難しいと思っていましたが、わかりやすい指導で、粘土遊びのような感覚で楽しく体験できました。
- 土粘土に触る機会をもてたこと。外部の先生に関われたこと。
- 初めてのお皿作りで良い経験ができた。自分だけのお皿が出来上がり喜んでいた。

授業後に園児に良い影響が見られたか

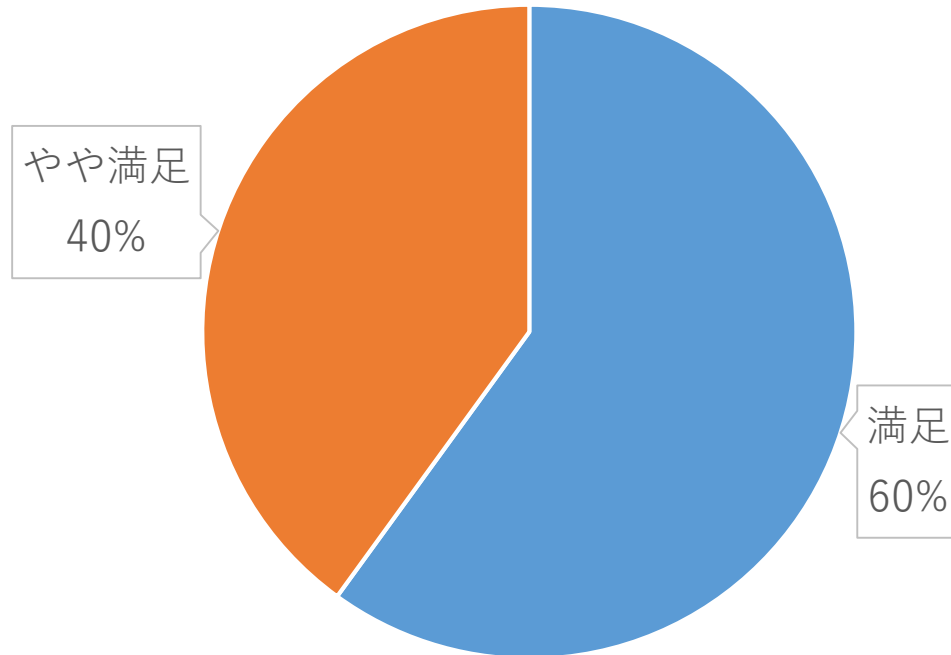


- お皿を家庭に持って帰り、苦手な食べ物も自分が作ったお皿でなら食べることができた。葉っぱに興味を持ち、観察するようになった。
- 最近粘土遊びに興味がなかった子どもが、また粘土で遊ぶようになりました。みんなお皿が出来上がるのをわくわくして待っていました。

施設からの感想

○造形体験

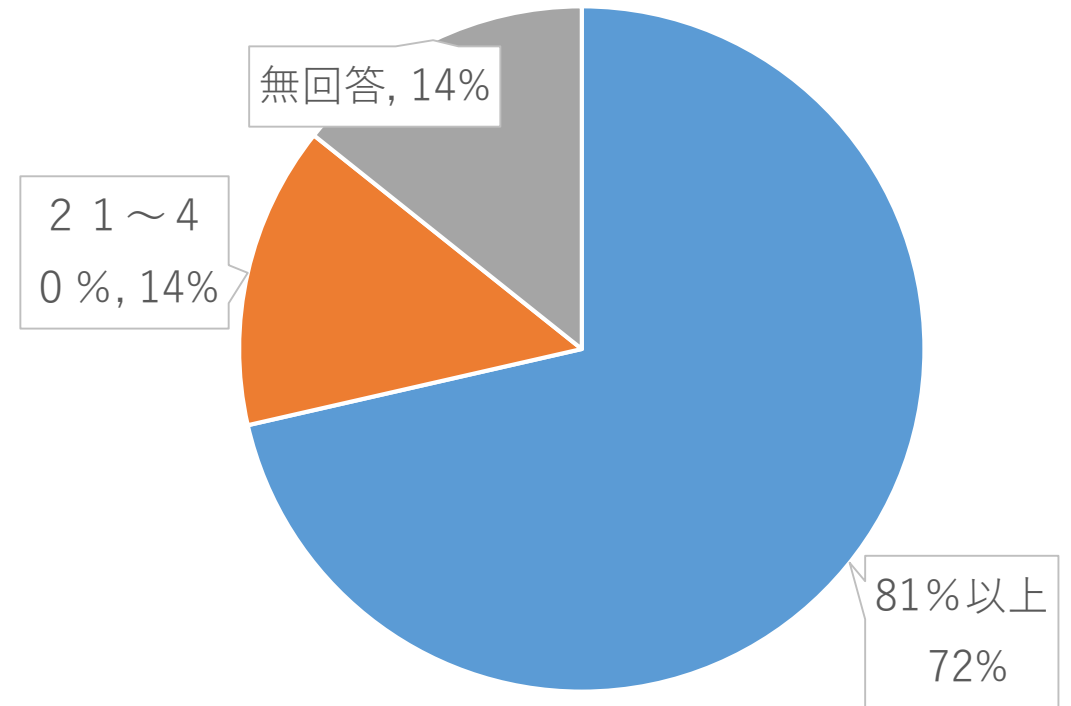
授業の満足度



○様々な素材、画材をのびのびと、またダイナミックに使用することができ、子ども達が思いきり表現している姿を見て、私たちも楽しませていただくとともに、日ごろの保育教育にどのように反映できるのかを考えさせられた一日となりました。活動する姿の写真や作品を展示することで他クラスの保護者様も興味を持ったようでした。

○決められたことではなく、自分で自由に選んだり組合せたり描いたりできた事で、子ども達がいきいきと活動していた。

授業後に園児に良い影響が見られたか



○参加後の制作活動に以前にもまして創造性が出ていたこと。

○魚に興味を持ち、自由画帳に毎日のように絵を描く子が増えたこと。

○自分が作ったものを丁寧に扱い、大切にしていた。

○すぐに変化は出ませんが、させていただいた経験はいつかどこかで必ず生きてくると思います。